



ちたのふくし



URL <https://www.chita-shakyo.com/>

E-mail shakyo-c@ma.medias.ne.jp

マスコットキャラクター決定 チータン



市の花である「梅」の帽子をかぶり、両手でハートを掲げ、福祉の心、思いやり、助け合いを象徴し、皆様に愛されるキャラクターを表現しました。

作者
あまの
天野

ほづみ
穂積さん（静岡県在住）

全国から49点の応募があり、選考の結果、「チータン」に決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。今後は本会の事業等PR活動の役割を担っていきます。

本会主催の行事・講座などについて、災害や新型コロナウイルス感染拡大、その他の事情により、やむを得ず中止・延期させていただく場合がありますのでご了承ください。

その際、本会ホームページ・SNSで情報発信しますので、ご確認ください。

社会福祉法人 知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6 TEL 0562-33-7400 FAX 0562-32-1479

ちたのふくしは、みなさまから寄せられました赤い羽根共同募金を財源としています



令和5年度 社会福祉法人知多市社会福祉協議会

「会員募集」ご協力をお願いします!!

知多市社会福祉協議会では「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせる まちづくり」を目指して、地域に根差した様々な活動を行っています。

これらの活動を推進するための貴重な財源は、みなさまからの会費が基盤となっています。多くの方々に社協会員にご加入いただきますよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

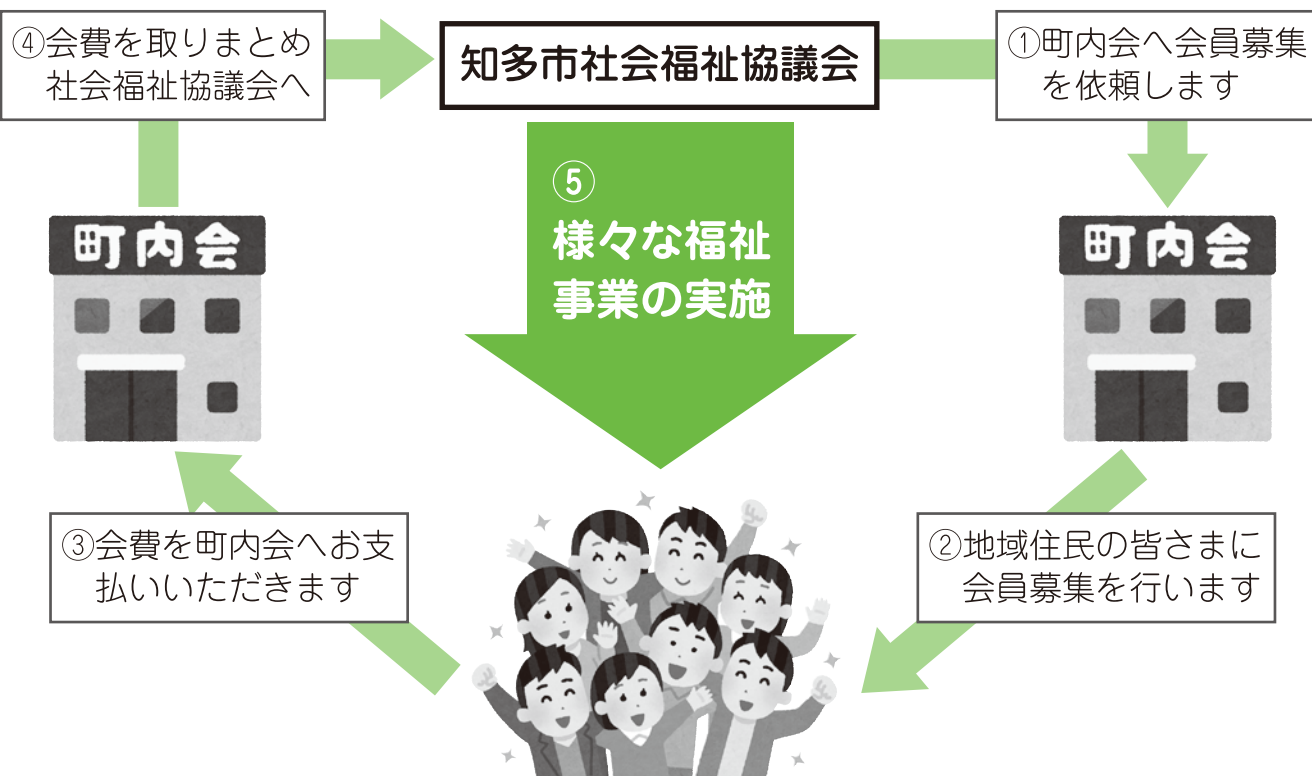
会費の使いみち

ふれあい・いきいきサロン活動
の推進、車いすの無料貸出、移
送サービスなど(左ページ参照)

会費の種類(年会費)

一般会員	500円
特別会員	1,000円以上
法人会員	3,000円以上

会員募集事業の流れ(ご依頼から事業の実施まで)



令和4年度赤い羽根共同募金実績報告 ご協力ありがとうございました 知多市共同募金委員会

昨年10月から3か月間実施しました赤い羽根共同募金運動にご協力いただき誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染症の影響にもかかわらず、大変多くの温かいご支援を賜りました。

●一般募金 7,153,632円 ●歳末たすけあい募金 69,000円 ●合計 7,222,632円

【ご協力者名簿の追加】 酒・ひろや様

令和5年度 知多市社会福祉協議会在宅福祉サービス一覧

知多市社会福祉協議会では、会費や共同募金などを財源として、さまざまな事業を行っています。対象者や料金などの詳細については、社協ホームページをご覧ください。電話でお問合せください。



No	事業名	内容	No	事業名	内容
1	あんしんとなり組・避難行動要支援	だれもが地域で孤立することなく、安心して生活できるまちづくりを進めています。	13	日常生活自立支援	判断能力に不安のある方に、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などの支援をします。
2	移送サービス	福祉車両（①車いす2台乗車可能②車いす1台乗車可能）の貸し出しを、1週間に付き1回（1回につき4日間まで）行います。 	14	生活福祉資金貸付	生活に困っている方に、その内容に応じた相談支援や資金貸付を行います。
3	車いす貸し出し	車いすの貸し出しを1回につき2か月（延長2か月可能）行います。	15	つなぎ資金貸付	生活の維持や急な出費のために必要な資金貸付（3万円以内）を行います。
4	各種福祉団体の支援	福祉団体の運営費・事務費の支援を行います。	16	フードバンク	緊急に生活支援を必要とする方に、企業・個人から寄せられた食糧を無料で提供します。 
5	視覚障がい者情報提供	広報ちた・ちたのふくしなどを点訳・音訳して郵送します。録音物の貸し出しも行います。	17	ひきこもり支援	ひきこもりや不登校で悩んでいる方やその家族が相談できる機会を設け、交流や意見交換を行います。
6	傾聴ボランティア訪問支援	孤独感や不安などを和らげるために、ボランティアが話を伺います。	18	貴重品預かり	判断能力はあるが、貴重品や金銭などの自己管理が難しい方の貴重品を一時的に預かります。
7	買物支援ボランティア派遣	買物にお困りの方の生活を支えるために、ボランティアが買い物代行します。	19	ホームヘルプサービス	身体介護や家事援助などを行い、自立した生活を支援します。
8	ボランティア支援・相談	ボランティアの活動や依頼などに関する相談に応じます。	20	生活応援サービス「かがやき」	介護保険制度などの対象ではないサービス（入退院時や病院内の介助など）を行います。
9	自立相談支援	個別に困りごとを整理したプランを作成します。また、他機関と連携して、困りごとを解決するための支援を行います。	21	母子家庭等日常生活支援	病気や出産などで生活援助が必要な場合に、ホームヘルパーを派遣します。
10	無料職業紹介	求職者と求人者のマッチングをしたり、求人先の開拓をおこない、働くための支援を行います。	22	障がい者計画相談支援	障害福祉サービスを利用する際の計画の作成や見直し、事業所との連絡調整などを行います。
11	住居確保給付金の相談	離職により住居を失った、またはそのおそれのある方からの、給付金（家賃相当額）相談に応じます。	23	障がい者相談支援	障がいをお持ちの方や、その家族の方の相談をお受けし、総合的かつ専門的な助言により支援します。
12	家計改善支援	家計収支の見直しや債務整理・滞納に関するアドバイスを行い、生活の立て直しを支援します。	24	高齢者相談支援	高齢な方が地域で安心して暮らすことができるよう、介護や福祉、医療などの相談に応じます。

知多市自立生活サポートセンター通信

TEL 0562-39-3060
FAX 0562-39-3065

自立生活サポートセンターでは、市内在住で生活に困りごとを抱えている方に対して、左記の相談支援を行っています。悩みごとがある方は気軽にご相談ください。

また、週に3日(月・火・金)、スペイン語対応の通訳職員を配置しています。

自立相談支援

困りごとを整理したうえで、それぞれの方に合った支援プランを作成します。

家計改善支援

家計収支の見直しや債務整理・滞納に関するアドバイスを通じて、くらしの再建を行います。

無料職業紹介

就労支援員が求職者と求人者のマッチングや求人先の開拓を行い、働くための支援を行います。

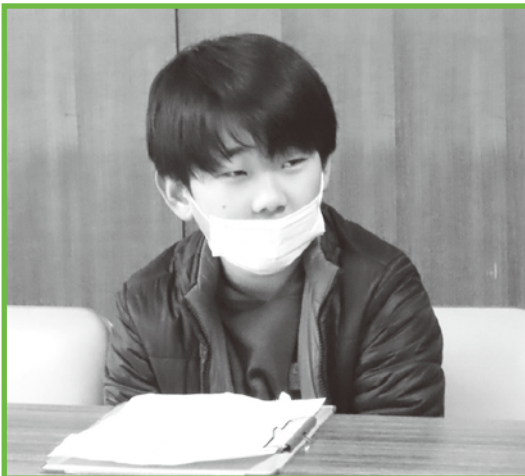
相談・居場所のご案内

	フリースペースまな *ひきこもり・不登校	知的障がい者相談	おもちゃ図書館 *知的障がい、3歳未満	おもちゃ病院ちた *おもちゃの修理
日時	第2土曜日 13:30~16:00 第4土曜日 12:00~16:00	要相談	第2土曜日 10:00~15:00 *受付は14:00まで	第2土曜日 13:00~16:30
会場	第2土曜日 福祉活動センター 第4土曜日 ねっとMURA	福祉活動センター	福祉活動センター	福祉活動センター
費用	無料 (第4土曜日は材料費必要)	無料	無料	無料 (部品交換は実費必要)
申込み	要:0562-39-3060	要:0562-33-7153	不要	不要

愛知県社会福祉協議会主催

令和4年度福祉体験作文コンクール 入選

愛知県内で応募された全336作品の中から、おふたりの作品が入選しました。おめでとうございます。



旭南小4年(入選当時) たけうち はると 竹内桜人さん
「ぼくの大好きなお父さん」



知多中3年(入選当時) かねだ なな 金田奈々さん
「人と人との心のつながり」

入選作品全文と
入選者インタビューを
掲載中!!



知多市高齢者相談支援センター通信

知多市高齢者相談支援センター（知多包括支援センター）

知多市高齢者虐待相談センター 新知字永井2-1 TEL 0562-54-1211

介護予防フォローアップ自主グループ

住民主体で継続的な運動に取り組み、仲間づくりができるグループです。ヨガやチューブを用いたトレーニング、ストレッチを行っています。ぜひ一緒に身体を動かしてみませんか？



楽しく身体を動かして介護予防をしよう！



参加者 募集中



★介護予防フォローアップ自主グループに参加したい！もっと詳しく知りたい！！
という方は、知多市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしています。

お知らせ

男性介護者のカフェ

日時 毎月第3火曜日

午前10時～11時30分

会場 福祉活動センター

内容 実体験を踏まえた

男性目線の情報交換

対象 認知症の方を介護
されている男性

認知症介護者交流会

日時 毎月第3水曜日

午前10時～正午

会場 福祉活動センター

対象 認知症の方を介護

されているご家族

定員 20名

* 高齢者相談支援センター

へお申し込みください。

* 参加費は無料です。



0歳～100歳知多市民の
想いをカタチに、つながりをチカラに

地域包括ケアシステムだより②8

令和5年3月
「生活おたすけマップ」
を発行しました

高齢者の日常生活上の困りごとの解決に役立つ情報を集約した「知多市高齢者生活おたすけマップ」住み慣れた地域でいきいき生活「」を作成しました。高齢な方や、そのご家族、支援をされている福祉関係者のみなさまにご活用いただきたいと考えています。

また、市長寿課ホームページに、 구글マップを活用した、電子版の「生活おたすけマップ」を掲載しています。生活支援コーディネーターと連携し、随時情報を更新していきますので、ぜひご利用ください。

掲載内容

弁当の配達、家事代行・不用品の片付け、食品・日用品の配達、購入品の配達、

電化製品等修理、移動販売、理容室・美容室（出張）、住民同士の助け合い活動、ふれあいいきいきサロン、認知症カフェなど

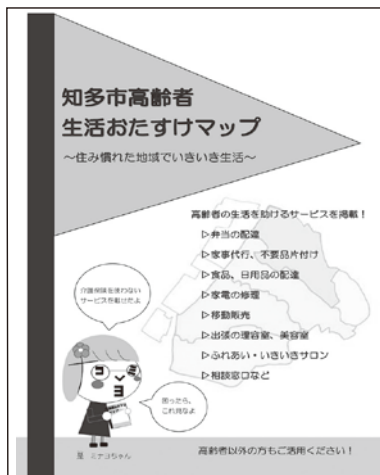
配布場所

市長寿課、福祉活動センター、高齢者相談支援センター、老人福祉センター、東部福祉会館、岡田福祉会館、八幡福祉会館など

問合せ

市長寿課

☎ 0562-3612652



令和4年度生活支援協議
体委員会で、つづじが丘
2丁目「ふれあいの家」
の取組みを共有しました

令和4年度第2回（10月14日開催）の委員会で、地域の取組み事例として、つづじが丘2丁目サロン「ふれあいの家」の三世代交流イベントについて、代表の太田克己さんにお話を伺いました。

取組みのポイント

5年後、10年後にサロン活動の中心メンバーがどうなっているかわからないという問題意識を持っていた太田さんは、地域で次の担い手となる40代や50代の若い世代の方に声をかけ、三世代で交流できるイベントを企画してもらうことにしました。

大切にしたのは、若い世代の意見やアイデアを尊重

し、自由に楽しんで参加してもらうことです。自分では思いつかなかったアイデアややり方で、企画が進んでいきました。

イベント内容

令和4年度は第1弾として、「夏休みの課題をしよう！」。第2弾として、三世代サマーフェス「みんなで水あそびをしよう！」子ども衣類交換会」を実施しました。



第2弾「みんなで水あそびをしよう！」の様子

他にも、「五平餅づくりの体験」「6年生を送る会」など、若い世代のアイデアが活かされています。

団体ボランティア紹介

ヤングケアラーサポーターばぐ



Q 活動内容について、教えてください。

A 「ヤングケアラー」とは、家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。

このような子どもたちをサポートするため、通院の付き添いや家事、外出のお手伝いをしたり、困りごとの相談相手になります。

Q 活動の中で大切にしていることは何ですか。

A 少しでも子どもたちの心のより所になればいいなと思い、活動をしています。自分一人で抱え込むのではなく、社会や他の大人も味方であると知ってほしいです。

Q 今後は、どんな活動をしたいですか。

A 引き続き、ヤングケアラーの子どもたちが社会から取り残されることのないよう、サポートを続けていきたいです。衣食住だけでなく、余暇の活動など、子どもたちにとって大切なことを時期に合わせて、ボランティアとしてできる範囲でサポートをしていきます。



元気な私たちがお手伝いします！

ボランティアタウン

活用してください！

ボランティア情報満載の「ボランティアタウン」は、「知りたい人 やりたい人」用（青）と「してほしい人」用（赤）の2冊があります。



「青」色「知りたい人」用は、ボランティア



「赤」色「してほしい人」用は、ボランティアの助けが欲しい人向けです。派遣依頼に

応じるボランティアの一覧表や派遣手続きの方法、手順が掲載されています。市内公共施設で閲覧でき、当センターでは配布もしています。ホームページにも掲載しています。



お知らせ ボランティア保険のご案内

～安心して活動～

していただくために

ボランティア活動保険

ボランティア本人が、活動中にけがをしたときの「傷害」と相手に損害を与えた場合の「賠償責任」をセットにした保険です。

補償期間 手続き完了日の翌日から令和6年3月31日まで

保険料 1人250円

～800円

ボランティア行事用保険

ボランティアのかかわる行事中の事故で、主催者の責任を補償するものです。

保険料

日帰り 1人30円

～251円

宿泊 1人1泊223円

（ただし、宿泊数に応じて保険料が変わります）

保険の加入、補償内容などの問合せは、当センターへ。

まごころあいがとう

令和4年12月6日～令和5年3月1日

次の皆さまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

♥寄付金

- ①久木ち系子 10,000円(社会福祉協議会事業のため)
- ②匿名 100,000円(生活困窮者支援のため)
- ③J A あいち知多女性部知多地域 13,692円(社会福祉協議会事業のため)
- ④匿名 1,000円(生活困窮者支援のため)

♥寄付物品

- ⑤あいち知多農業協同組合 知多事業部 知多米「あいちのかおり」125kg
- ⑥株式会社 JERA 知多第二火力発電所 缶入りパン48缶、携帯おにぎり250個



令和5年度 知多市社会福祉協議会 事業計画

「第3次知多市社会福祉協議会発展強化計画」に基づき、基本理念の「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせる まちづくり」実現に向けて、各種事業に取り組んでまいります。

1 連携と協働の仕組みづくり

- ・ふれあい・いきいきサロン事業の推進
- ・青少年ボランティア・市民活動体験事業
- ・「社会福祉協力校」の推進
- ・「ふくし川柳」の募集
- ・地域食堂交流会 など

2 必要な支援を受けられる環境づくり

- ・「あんしんとなり組・避難行動要支援事業」の普及推進
- ・高齢者相談支援センターの運営
- ・生活困窮者自立支援事業(自立相談支援、家計改善支援、無料職業紹介) など

3 誰もが参加できる活動の場づくり

- ・フリースペース「ひみつきち」(発達障害児居場所づくり事業)
- ・車いすの無料貸出事業
- ・生活応援サービス「かがやき」(障害福祉サービスや介護保険対応外のホームヘルプサービスの提供) など

4 信頼される社協づくり

- ・介護保険等事業所の運営(社協ヘルパーステーション)
- ・知多市障がい者相談支援センターの運営
- ・特定相談支援事業所の運営(障がい者計画相談支援事業所しゃきょう) など



詳しくはホームページをご覧ください。

令和5年度 知多市社会福祉協議会 支出予算

総 額 417,699千円				
事業名	当初予算額	事業名	当初予算額	
1 法人運営事業	120,741千円	5 障害者相談支援事業	10,856千円	
2 共同募金配分金事業	11,343千円	6 ホームヘルパー事業	50,575千円	
3 生活相談支援事業	38,611千円	7 地域包括支援センター事業	173,298千円	
4 指定管理事業	11,427千円	8 自動販売機設置事業	848千円	

ふれあい・いきいきサロンリレー ④8 ワンコインおしゃべり会

ワンコインおしゃべり会は、「おしゃべりの場が欲しい」との声を受けて、5年前から毎月2回開催しています。

サロンを始めるきっかけとなったウォーキングを日長二区長寿会と共催で毎年行っています。

出題される地域に関するクイズを話題に、おしゃべりしながら歩くことで、いつもとは違った仲間との交流ができました。

ウォーキング以外にも、焼き芋やしめ縄作りなど季節に合わせたイベントや簡単な体操、ゲームを行いながらおしゃべりの場を提供しています。

ぜひお気軽にお立ち寄りください。



おしゃべりの様子

活動日時	第1・3木曜日 10:00～11:30
活動場所	日長二区公会堂
利用料	100円